

3. 貸借対照表の概要

平成26年度の資産の部合計[A]は2,783億5,200万円、負債の部合計[B]は481億9,800万円、資産から負債を差し引いた正味財産[C]は2,301億5,500万円となり、前年度と比較して120億8,200万円[D]の減少となりました。

◇ 貸借対照表(法人総括)

(単位:千円)

科 目	平成26年度末 ①	平成25年度末 ②	増 減 (①-②)
固 定 資 産	258,030,262	279,925,335	▲21,895,073
有 形 固 定 資 産	137,462,555	135,374,615	2,087,940
(土 地)	(22,868,685)	(22,817,387)	(51,298)
(建 物)	(77,876,797)	(76,028,006)	(1,848,791)
(構 築 物)	(3,247,172)	(3,302,869)	(▲55,697)
(教 育 研 究 用 機 器 備 品)	(17,702,727)	(18,986,344)	(▲1,283,617)
(そ の 他 の 機 器 備 品)	(2,320,035)	(2,262,878)	(57,157)
(図 書)	(9,497,086)	(9,504,068)	(▲6,982)
(車 輛)	(30,887)	(35,222)	(▲4,335)
(建 設 仮 勘 定)	(3,919,166)	(2,437,841)	(1,481,325)
そ の 他 の 固 定 資 産	120,567,707	144,550,720	▲23,983,013
(ソ フ ト ウ ェ ア)	(2,107,033)	(2,422,097)	(▲315,064)
(電 話 加 入 権)	(34,477)	(34,360)	(117)
(施 設 利 用 権)	(32,290)	(36,514)	(▲4,224)
(有 価 証 券)	(2,631,397)	(104,575)	(2,526,822)
(収 益 事 業 元 入 金)	(999,898)	(999,898)	(0)
(長 期 貸 付 金)	(273,311)	(277,883)	(▲4,572)
(退 職 給 与 引 当 特 定 資 産)	(19,091,046)	(18,948,347)	(142,699)
(施 設 設 備 拡 充 引 当 特 定 資 産)	(13,279,783)	(13,271,952)	(7,831)
(減 価 償 却 引 当 特 定 資 産)	(41,670,386)	(54,720,166)	(▲13,049,780)
(教 育 研 究 振 興 引 当 特 定 資 産)	(619,162)	(581,260)	(37,902)
(こ ま く さ 給 付 奨 学 金 引 当 特 定 資 産)	(37,000)	(38,200)	(▲1,200)
(北 里 研 究 所 継 承 事 業 引 当 特 定 資 産)	(1,577,730)	(1,534,310)	(43,420)
(医 学 部 寄 附 講 座 引 当 特 定 資 産)	(46,168)	(60,690)	(▲14,522)
(生 命 研 究 寄 附 講 座 引 当 特 定 資 産)	(216,465)	(12,000)	(204,465)
(医 療 系 研 究 科 寄 附 講 座 引 当 特 定 資 産)	(18,120)	(633)	(17,487)
(薬 学 部 寄 附 講 座 引 当 特 定 資 産)	(1,044)	(0)	(1,044)
(感 染 制 御 及 び 感 染 症 研 究 教 育 助 成 引 当 特 定 資 産)	(100,000)	(0)	(100,000)
(感 染 制 御 等 研 究 ・ 教 育 組 織 運 営 費 引 当 特 定 資 産)	(300,000)	(0)	(300,000)
(感 染 制 御 等 研 究 ・ 教 育 そ の 他 事 業 引 当 特 定 資 産)	(100,000)	(0)	(100,000)
(教 育 研 究 戦 略 資 金 引 当 特 定 資 産)	(13,352,733)	(0)	(13,352,733)
(生 命 研 究 ・ 感 染 制 御 科 学 府 運 営 事 業 引 当 特 定 資 産)	(770,751)	(0)	(770,751)
(北 里 三 郎 記 念 室 運 営 事 業 引 当 特 定 資 産)	(577,347)	(0)	(577,347)
(各 キ ャ ン パ ス 整 備 事 業 引 当 特 定 資 産)	(5,628,346)	(7,934,552)	(▲2,306,206)
(相 模 原 キ ャ ン パ ス 第 2 期 整 備 事 業 引 当 特 定 資 産)	(6,400,000)	(6,400,000)	(0)
(第 3 号 基 本 金 引 当 資 産)	(10,702,506)	(37,172,601)	(▲26,470,095)
(差 入 保 証 金)	(714)	(682)	(32)
流 動 資 産	20,321,974	21,558,459	▲1,236,485
(現 金 預 金)	(6,643,000)	(6,643,000)	(0)
(未 収 入 金)	(12,559,113)	(13,836,718)	(▲1,277,605)
(貯 蔵 品)	(466,431)	(488,431)	(▲22,000)
(短 期 貸 付 金)	(123,106)	(98,998)	(24,108)
(そ の 他)	(530,324)	(491,312)	(39,012)
資 産 の 部 合 計 [A]	278,352,236	301,483,794	▲23,131,558
固 定 負 債	31,804,484	33,814,903	▲2,010,419
(長 期 借 入 金)	(12,606,300)	(14,803,550)	(▲2,197,250)
(長 期 未 払 金)	(84,197)	(23,251)	(60,946)
(学 校 債)	(12,000)	(14,000)	(▲2,000)
(退 職 給 与 引 当 金)	(19,091,046)	(18,948,347)	(142,699)
(預 り 保 証 金)	(10,941)	(25,755)	(▲14,814)
流 動 負 債	16,393,128	25,432,158	▲9,039,030
(短 期 借 入 金)	(2,197,250)	(2,197,250)	(0)
(未 払 金)	(9,220,297)	(18,429,458)	(▲9,209,161)
(前 受 金)	(3,997,459)	(3,923,360)	(74,099)
(預 り 金)	(978,122)	(882,069)	(96,053)
(収 益 事 業 勘 定)	(0)	(21)	(▲21)
負 債 の 部 合 計 [B]	48,197,612	59,247,061	▲11,049,449

基 本 金			
(第1号 基本 金)	(219,709,765)	(203,125,083)	(16,584,682)
(第2号 基本 金)	(12,028,346)	(14,334,552)	(▲2,306,206)
(第3号 基本 金)	(10,702,506)	(37,172,601)	(▲26,470,095)
(第4号 基本 金)	(6,643,000)	(6,643,000)	(0)
基本 金の 部 合 計	249,083,617	261,275,236	▲12,191,619
消費 収支 差額 の部 合 計	▲18,928,993	▲19,038,503	109,510
負債・ 基本 金・ 収支 差額 の部 合 計	278,352,236	301,483,794	▲23,131,558
正味 財産 [C]=[A]-[B]	230,154,624	242,236,733	▲12,082,109

←[D]

(注) 1. 資産・負債等の残高は千円未満四捨五入したものである。

各科目の主な内容は次のとおりです。

【資産の部】

1)有形固定資産

建物・教育研究用機器備品などにおいて、主に獣医学部新棟建設などによる増加があり、有形固定資産総額は1,374億6,300万円となりました。

2)その他の固定資産

有価証券が25億2,700万円増加、減価償却引当特定資産が130億5,000万円減少、各キャンパス整備事業引当特定資産が23億600万円減少、第3号基本基金引当資産が264億7,000万円減少したことにより、全体で239億8,300万円減少し、その他の固定資産総額は1,205億6,800万円となりました。

【負債の部】

長期借入金が21億9,700万円減少したことなどにより固定負債が20億1000万円減少、未払金が92億900万円減少したことなどにより流動負債が90億3,900万円減少、全体で110億4,900万円減少し、負債の部合計は481億9,800万円となりました。

【基本金の部】

第1号基本基金への組入れが165億8,500万円増加、第2号基本基金を23億600万円取崩し、第3号基本基金を264億7,000万円取崩したことにより、全体で121億9,200万円減少し、基本金の部合計は2,490億8,400万円となりました。

